

5月1日（金）

今日から5月を迎えました。

本来なら「五月晴れ（5月のさわやかに晴れた天気）」から気持ちよくスタートしたいところでしたが、昨日に引き続き、今日も雨空の一日となりました。そんなお天気にもかかわらず、朝から子供たちの元気なあいさつの声が校内いっばいに響いていました。

新しい学年でスタートした今年度。そろそろ年度初めの緊張感や、一生懸命がんばってきた疲れも出てくるころではないでしょうか。明日から始まるゴールデンウィークで、心も身体もゆっくりリフレッシュしてほしいと願っています。

今朝も始業前に、いつものように校内をまわり、子供たちの様子を見て歩きました。2年生の教室をのぞくと、にこにこ笑顔で迎えてくれました。ふと目をやると、子供たちの手には……。昨日行われた音読発表会で、2年生のがんばりがとても素晴らしかったので、校長手作りのミニ賞状を作り、担任の先生にお渡ししていました。ちょうど、それを配ってくれているところだったようです。私を見つけるなり、「校長先生、ありがとうございます」と元気に声をかけてくれました。「みんなの音読発表会がとてもすてきだったので作りました。こんなに喜んでくれて、とてもうれしいです。これからも、この調子でがんばっていきましょうね。」と伝えました。

2校時にも、教室の様子を見に校内を回っていました。すると、5年生の教室から、こちらに気付いた数人の子供たちが、うれしそうに走って近づいてきました。

「校長先生、サインちょうだい！」突然の声に、何事かと思いましたが、見ると子供たちの手には鉛筆とメモ用紙、そしてプリントがありました。私はとっさに、「What's wrong?」と返しましたが、子供たちはきょとんとした表情です。実は事前に外国語の授業担当の先生から、5年生の外国語の学習への協力をお願いされていました。5年生では、自分の名前のつづりや好きなことを伝え合いながら自己紹介をする学習をしています。その中で、「先生に、自分の名前や好きなこと、好きなものなどを伝えよう。尋ねよう。」という学習のゴールが設定されていました。子供たちが持っていたプリントには、サインを書く欄と、やり取りができたかどうかをチェックする評価欄がありました。せっかくなので、やり取りはすべて英語でしようかと決めていました。とはいえ、実は私は田舎育ちで、外国の方と英語で話す機会はあまり多くなく、英語には少し自信がありません。（ちょっとした言い訳ですが……。）それでも、「英語が話せる人になったつもり」で思い切ってチャレンジしました。

「How do you spell your name?」「What subject do you like?」「What sport do you like?」お互いに質問したり答えたりしながら、楽しく英会話が続けました。やり取りが盛り上がってくると、だんだんと日本語が混じった英語になってきて、「これはまずい、英語の実力がばれてしまう……」と内心少し焦る場面もありました。しかし、そんな心配をよそに、子供たちは笑顔で「校長先生、英語が上手だね。」

と声をかけてくれました。その一言に、ほっと胸をなでおろしました。

子供たちが楽しそうに学び、積極的に声をかけてくる姿を見て、改めて「楽しみながら学ぶこと」の大切さを感じたひとときでした。これからも、子供たちが笑顔で学びに向かえる時間を大切にしていきたいと思います。